

教団新報

定価 1部140円(本体133円+共200円) 予約購読料 1年分 共 5,000円 紙代のみ 3,500円 振替 00140-9-145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい。 教会の購読料は負担金に含みます。	発行所 日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546 FAX03(3207)3918 発行人 内藤留幸 編集主筆 竹澤知代志
---	---



ガリラヤ湖 写真撮影：小林眞

新春 メッセージ

マタイによる福音書 4章1～11節

誘惑を受けられる主



山北宣久

1: さて、イエスは悪魔から誘惑を受けるため、“霊”に導かれて荒野に行かれた。2: そして四十日間、昼も夜も断食した後、空腹を覚えられた。3: すると、誘惑する者が来て、イエスに言った。「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」4: イエスはお答えになった。『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』／と書いてある。」5: 次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、6: 言った。「神の子なら、飛び降りたらどうだ。『神があなたのために天使たちに命じると、あなたの足が石に打ち当たることのないように、／天使たちは手であなたを支える』／と書いてある。」7: イエスは、『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある』と言われた。8: 更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、9: 「もし、ひれ伏してわたしを拜むなら、これをみんな与えよう」と言った。10: すると、イエスは言われた。「退け、サタン。『あなたの神である主を拜み、／ただ主に仕えよ』／と書いてある。」11: そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。
(マタイによる福音書4章1～11節)

新しい年を与えられた。「新年や またうかうかの初めかな」とならぬよう、主の赦しと忍耐と期待とによって与えられている日々を生かし切って行きたい。今秋第36回の教団総会を迎える。未受洗者配餐問題をめぐって揺れる教団は多様性を大切にすることがゆえに何によって一致する教会なのかが決定的に問われることとなる。議論とともに決断をもって課題に向き合っていく迫りを感じさせられる。

初詣

正月三日間でまた九千万人を越える人々が初詣に行つたというニュースが報ぜられるであろう。この人数に新年礼拝参加者が加えられていないことだけは確実だが、いろいろ考えさせられる。初詣・神社仏閣で祈る人々は何を祈るのだろうか。恐らく自分の幸福、安全、繁栄、成功、せいぜい掛け添えで家族の幸いでであらう。

誘惑

ろ。初詣には隣人が欠落しているのではないか。ここにクリスマスと初詣の違いが浮かびあがる。人々の救いと世界の平和を祈り、自分の幸福から共なる恵みへ愛を与えられて向かうのがクリスマスであらう。自己愛を表出する初詣、隣人愛を深めるクリスマスこの差が存在する。しかし、私たちと自己中心、利己主義、自分を絶

対化する傾向はすぐ襲い来る。初詣には隣人が欠落しているのではないか。ここにクリスマスと初詣の違いが浮かびあがる。人々の救いと世界の平和を祈り、自分の幸福から共なる恵みへ愛を与えられて向かうのがクリスマスであらう。自己愛を表出する初詣、隣人愛を深めるクリスマスこの差が存在する。しかし、私たちと自己中心、利己主義、自分を絶

誘惑を受けるため、“霊”に導かれて荒野に行かれた。2: そして四十日間、昼も夜も断食した後、空腹を覚えられた。3: すると、誘惑する者が来て、イエスに言った。「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」4: イエスはお答えになった。『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』／と書いてある。」5: 次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、6: 言った。「神の子なら、飛び降りたらどうだ。『神があなたのために天使たちに命じると、あなたの足が石に打ち当たることのないように、／天使たちは手であなたを支える』／と書いてある。」7: イエスは、『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある』と言われた。8: 更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、9: 「もし、ひれ伏してわたしを拜むなら、これをみんな与えよう」と言った。10: すると、イエスは言われた。「退け、サタン。『あなたの神である主を拜み、／ただ主に仕えよ』／と書いてある。」11: そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。
(マタイによる福音書4章1～11節)

churchをつくる時、悪魔もその傍らにchapeleをたてる」とある。神に従おうとする時、必ず悪魔もついてくる。激しく闘う人ほど誘惑にさらされるということがあるのだ。Loveを反対から読めばロエとなる。生は恵と背中合わせなのだ。主イエスがバプテスマを受け水から上がられた時「天がイエスに向かって開いた」という。(3章16)そしてその直後、僅か二節のちに地獄が開けたのを見たのだ。天の高い所を知る人は、また同時に地獄の深い所をも知らねばならぬのだらう。そうした意味で、主イエスは悪魔の誘惑と直面させられねばならなかった。ヨロロツバの諺に「神があつたことをこそ確認しておきたい。」

様々な誘惑にさいなまれ、悪魔の攻撃にさらされつつ生きざるを得ない私たちのために、主イエスご自身、誘惑を受けられたのである。その誘惑は私も受けた、そしてあなたのためにその誘惑に勝ちをおさめておいた。恐れるな、私はあなたと共にいる。」こう言つて悪魔の誘惑のさなかにてこそ私たちと出会い、支え給つのである。「事実、御自身、試練を受けて苦しまれたからこそ、試練を受けている人たちを助けることがおできになるのです。」(ヘブライ2章18) 私たちのために勝利の道を招いてくださった主イエス

三つの誘惑

主の受けられた三つの誘惑は大胆な言い方をすれば口と目と手の誘惑と表現できるのかも知れない。「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」(4章3)これは口の誘惑である。民衆の物質的要求を満たし、口からのパンをいつも備え、人心を引きつけたら、皆喜んで迎えてくれるだろう。これは自信過剰型キリスト者なら、すぐに乗りそな話だ。次に「神の子なら、飛び降りたらどうだ。」と言つた。(4章6)これは「目の誘惑」である。民衆は派手なスペクタクルショーを好む。イエス

が見た目も鮮やかなショーまがいの姿を見せるなら人とは拍手喝采、神の子と認めるだろう。これは熱狂信仰心型キリスト者なら、いかにも乗りそな話だ。更に悪魔は「もし、ひれ伏してわたしを拜むなら、これをみんな与えよう。」と言つた。(4章9)これは「手の誘惑」である。権力、繁栄、そして人をも手に入れ治められるなら、メシア、救い主として迎えよう。こんな在り方は現世利益型キリスト者は乗りそな話である。口、目、手の誘惑、これらはもしあなたが神の子ならといてなしたものだ「神」と子を引き裂き神の子をして偶像の子にして

神の言葉

悪魔の巧みな、ギリギリの線をついてくる誘惑に対して主はみ言葉をもちて厳しく対応された。ルターはこの箇所を誘惑というより「攻撃」としている。信仰は信仰、現実とは現実と分離させ、絶対的な神との関係を相対化させ、骨抜きにしようとする攻撃をしかけてくる。こうした攻撃に対し、主

誘惑を受けるため、“霊”に導かれて荒野に行かれた。2: そして四十日間、昼も夜も断食した後、空腹を覚えられた。3: すると、誘惑する者が来て、イエスに言った。「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」4: イエスはお答えになった。『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』／と書いてある。」5: 次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、6: 言った。「神の子なら、飛び降りたらどうだ。『神があなたのために天使たちに命じると、あなたの足が石に打ち当たることのないように、／天使たちは手であなたを支える』／と書いてある。」7: イエスは、『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある』と言われた。8: 更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、9: 「もし、ひれ伏してわたしを拜むなら、これをみんな与えよう」と言った。10: すると、イエスは言われた。「退け、サタン。『あなたの神である主を拜み、／ただ主に仕えよ』／と書いてある。」11: そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。
(マタイによる福音書4章1～11節)

あつたことをこそ確認しておきたい。様々な誘惑にさいなまれ、悪魔の攻撃にさらされつつ生きざるを得ない私たちのために、主イエスご自身、誘惑を受けられたのである。その誘惑は私も受けた、そしてあなたのためにその誘惑に勝ちをおさめておいた。恐れるな、私はあなたと共にいる。」こう言つて悪魔の誘惑のさなかにてこそ私たちと出会い、支え給つのである。「事実、御自身、試練を受けて苦しまれたからこそ、試練を受けている人たちを助けることがおできになるのです。」(ヘブライ2章18) 私たちのために勝利の道を招いてくださった主イエス

映画『三丁目の夕日』を独りテレビで観た。以前にもビデオで観ている。所謂団塊の世代が少年少女だった時代が舞台になっている。ティッシュ二箱を用意してて正解だった。泣けた。▼三〇年以上前、神学校の友人がこの原作漫画にはまつており、週刊漫画誌から切り抜きファイル製本していた。当時にして既に、一〇年から十五年過ぎたレトロな世界を描いた郷愁味溢れる漫画だった。ほのぼの、しみじみ、勝れた漫画だとは思ったが、勿論泣きはしなかった。▼今、漫画が舞台とする時代と、漫画を読んでいた時代と、二重に懐かしい。愛おしくて涙が滲む。▼二〇〇八年という年も、嬉しいことが待っていたれば勿論のこと、逆にどんなに辛い出来事が重なるうとも、二〇年後、三〇年後(は難しい)には、きつと懐かしく愛おしく、思い出だけで涙誘われる年になることだらう。そういう掛け替えのない年であることを覚えて、一日一日を過ごして行きたいものだ。▼続編の映画が、現在大ヒット上演中と宣伝されている。しかし、映画館にはティッシュの箱を持っては行けない。DVDになるのが待ち遠しい。



「試みにあわせず悪より救い出し給え」と祈りつつ。(聖ヶ丘教会牧師・日本基督教団総会議長)

第4回スイス・韓国・日本三 国協議会の日本開催巡り協議 第2回韓国協約委員会

第35総会期第二回韓国協約委員会が、十一月十五日(木)午後、教団会議室で行われた。

委員会に先立って、現在準備が進められている第四回スイス・韓国・日本三
国教会協議会開催につ
いて、スイス協約委員
会と合同委員会を持
ち協議した。

当委員会の最初に、先に行われたPRORC総会
の報告ならびに、教
団・教区レベルで
の韓国諸教会との交
流についての報告を
受けた。『在日・日
韓連帯の三十年ー私
たちの歩んだ道ー』
(日本基督教団在日・
日韓連帯特別委員
会発行)

〇〇六年)内資料等
を用いて特に、韓
国基督教長老会と
京畿中部老会と関
東教区との交流お
よび、韓国詳山老
会と九州教区との
宣教協力に関して
理解を深めた。

また、これら資料
に報告されている
区の日韓交流が
いづつか報告され
、今後それらの情
報を委員会として
集約する事とした。

議事としては、第
四回スイス・韓国・
日本三
国教会協議会開催
について、先に行
ったスイス協約委
員会との合同委員
会において協議さ
れた事をもとに、
今後この委員会
としての対応を
検討した。



スイス協約・韓国協約両委員会合同で協議

第35総会期第二回
スイス協約委員会
が、十一月十五日、
教団会議室で開
催された。

前回に引きつぎ、
「第四回スイス・
韓国・日本三
国教会協議会」を
日本で開催する
件を中心に、報
告と協議がなされ
た。

第二回ミッシ
ョン21総会
の機会に(本年六
月)、ミッシ
ョン21および大
韓イ
エス教長老会
(PCCK)から
開催年や日程
およびプログ

第35総会期第二
回スイス協約委
員会が、十一月
十五日、教団議
室で開催された。

前回に引きつぎ、
「第四回スイス・
韓国・日本三
国教会協議会」を
日本で開催する
件を中心に、報
告と協議がなされ
た。

第二回ミッシ
ョン21総会
の機会に(本年六
月)、ミッシ
ョン21および大
韓イ
エス教長老会
(PCCK)から
開催年や日程
およびプログ

第35総会期第二
回スイス協約委
員会が、十一月
十五日、教団議
室で開催された。

前回に引きつぎ、
「第四回スイス・
韓国・日本三
国教会協議会」を
日本で開催する
件を中心に、報
告と協議がなされ
た。

第二回ミッシ
ョン21総会
の機会に(本年六
月)、ミッシ
ョン21および大
韓イ
エス教長老会
(PCCK)から
開催年や日程
およびプログ



全教団的取り組みとなるよう更に努めていく

第35総会期第二
回韓国協約委員
会が、十一月十
五日(木)午後、
教団会議室で
行われた。

委員会に先立
って、現在準備
が進められてい
る第四回スイス
・韓国・日本三
国教会協議会開
催について、ス
イス協約委員会
と合同委員会を
持ち協議した。

当委員会の最
初に、先に行わ
れたPRORC総
会の報告なら
びに、教団・教
区レベルでの韓
国諸教会との交
流についての報
告を受けた。『
在日・日韓連
帯の三十年ー私
たちの歩んだ道
ー』(日本基督
教団在日・日韓
連帯特別委員
会発行)

〇〇六年)内資料等
を用いて特に、韓
国基督教長老会と
京畿中部老会と関
東教区との交流お
よび、韓国詳山老
会と九州教区との
宣教協力に関して
理解を深めた。

また、これら資料
に報告されている
区の日韓交流が
いづつか報告され
、今後それらの情
報を委員会として
集約する事とした。

議事としては、第
四回スイス・韓国・
日本三
国教会協議会開催
について、先に行
ったスイス協約委
員会との合同委員
会において協議さ
れた事をもとに、
今後この委員会
としての対応を
検討した。

第35総会期第四
回教育委員会
が十一月二十七日
(火)二十八日(水)
の両日、教団
会議室において開
催された。

諸報告の後、まず
第一回教会教育セ
ミナー・教区担
当者について協
議した。

これまで教区担
当者会が総会期
ごとに開催され
てきたが、教会
教育セミナーを開
催するのは今回
が初めてのため、
「信徒の友」に最
小弘道教師に依
頼すること

第35総会期第二
回スイス協約委
員会が、十一月
十五日、教団議
室で開催された。

前回に引きつぎ、
「第四回スイス・
韓国・日本三
国教会協議会」を
日本で開催する
件を中心に、報
告と協議がなされ
た。

第二回ミッシ
ョン21総会
の機会に(本年六
月)、ミッシ
ョン21および大
韓イ
エス教長老会
(PCCK)から
開催年や日程
およびプログ

第35総会期第二
回スイス協約委
員会が、十一月
十五日、教団議
室で開催された。

前回に引きつぎ、
「第四回スイス・
韓国・日本三
国教会協議会」を
日本で開催する
件を中心に、報
告と協議がなされ
た。

第二回ミッシ
ョン21総会
の機会に(本年六
月)、ミッシ
ョン21および大
韓イ
エス教長老会
(PCCK)から
開催年や日程
およびプログ

第35総会期第二
回スイス協約委
員会が、十一月
十五日、教団議
室で開催された。

前回に引きつぎ、
「第四回スイス・
韓国・日本三
国教会協議会」を
日本で開催する
件を中心に、報
告と協議がなされ
た。

第二回ミッシ
ョン21総会
の機会に(本年六
月)、ミッシ
ョン21および大
韓イ
エス教長老会
(PCCK)から
開催年や日程
およびプログ

「能登半島地震」被
災教会会堂等再
建支援委員会

第二回「能登半島
地震」委員会(以
下、委員会とい
う)が、十一月二
〇日、教団被
災教会会堂等再
建支援委員会

第35総会期第四
回教育委員会
が十一月二十七日
(火)二十八日(水)
の両日、教団
会議室において開
催された。

諸報告の後、まず
第一回教会教育セ
ミナー・教区担
当者について協
議した。

これまで教区担
当者会が総会期
ごとに開催され
てきたが、教会
教育セミナーを開
催するのは今回
が初めてのため、
「信徒の友」に最
小弘道教師に依
頼すること

第35総会期第二
回スイス協約委
員会が、十一月
十五日、教団議
室で開催された。

前回に引きつぎ、
「第四回スイス・
韓国・日本三
国教会協議会」を
日本で開催する
件を中心に、報
告と協議がなされ
た。

第二回ミッシ
ョン21総会
の機会に(本年六
月)、ミッシ
ョン21および大
韓イ
エス教長老会
(PCCK)から
開催年や日程
およびプログ

第35総会期第二
回スイス協約委
員会が、十一月
十五日、教団議
室で開催された。

前回に引きつぎ、
「第四回スイス・
韓国・日本三
国教会協議会」を
日本で開催する
件を中心に、報
告と協議がなされ
た。

第二回ミッシ
ョン21総会
の機会に(本年六
月)、ミッシ
ョン21および大
韓イ
エス教長老会
(PCCK)から
開催年や日程
およびプログ

第35総会期第二
回スイス協約委
員会が、十一月
十五日、教団議
室で開催された。

前回に引きつぎ、
「第四回スイス・
韓国・日本三
国教会協議会」を
日本で開催する
件を中心に、報
告と協議がなされ
た。

第二回ミッシ
ョン21総会
の機会に(本年六
月)、ミッシ
ョン21および大
韓イ
エス教長老会
(PCCK)から
開催年や日程
およびプログ



初の教会教育セミナー開催に向けて協議を重ねる

第35総会期第二
回スイス協約委
員会が、十一月
十五日、教団議
室で開催された。

前回に引きつぎ、
「第四回スイス・
韓国・日本三
国教会協議会」を
日本で開催する
件を中心に、報
告と協議がなされ
た。

第二回ミッシ
ョン21総会
の機会に(本年六
月)、ミッシ
ョン21および大
韓イ
エス教長老会
(PCCK)から
開催年や日程
およびプログ

「荊冠のイエス」・差別からの解放への道

部落解放センター開所25周年感謝会

二〇〇七年十一月二〇日、信濃町教会を会場に、九〇名の列席者を得て、部落解放センター開所二五周年感謝会が催された。



90名の列席者を得て。写真提供:信濃町教会

二〇〇七年十一月二〇日、信濃町教会を会場に、九〇名の列席者を得て、部落解放センター開所二五周年感謝会が催された。

「イエス」と題して説教をされ、差別にさらされてきた自身の幼少期からの歩みと、部落解放センターの二五年間の歩みを重ねて振り返りつつ、十字架を前に荊の冠を被せられて侮辱を受けるイエスの姿に連なることの中に、差別からの解放への道があることを示された。

その後、礼拝の中で部落解放センターの宣教師とされるティモシー・ボイル宣教師の就任式が谷本牧師の司式のもとに行われ、ボイル宣教師は、部落解放に身をささげること、会衆は、感謝してボイル宣教師を受け入れることを約した。

遠藤富寿牧師は、偶然狹山事件を知ったことから石川一雄さんの無罪を勝ち取る市民運動に参加され、講演がなされた。

東北教区においては何が正しいかを学ぶだけではなく、共に重荷を担いながら遅れたものであるが共に新しい歩みを始めていることをまず感謝したい。

解放劇から学び語り合う 東北教区・教区の集い前夜祭

東北教区においては何が正しいかを学ぶだけではなく、共に重荷を担いながら遅れたものであるが共に新しい歩みを始めていることをまず感謝したい。

東北教区においては何が正しいかを学ぶだけではなく、共に重荷を担いながら遅れたものであるが共に新しい歩みを始めていることをまず感謝したい。

そのことがきっかけとなり、解放センター立ち上げの中心となられた今井数一さんと出会い、今井さんに誘われて部落解放センターの立ち上げに関わった経緯を話された。

また二〇〇一年に制定された「教団部落解放方針」の実質化を目指す働きとして、一九九二年に行われた部落

て、真鍋孝幸牧師より、堀切教会での、石川一雄さんをお招きして講演会を催すなどの取り組みが、報告された。

感謝会では、各方面からの参加者の挨拶に続き、鳥井新平さん（近江兄弟社学園小学校教諭）のリードで一九九二年に行われた部落

解放全国キャラバンの応援歌となった「走れ、幸せ者」という歌が参加者全員で歌われた。課題の中で、多くの人を差別からの解放へと結びつける働きを担ってきた部落解放センターの「幸せ」な歩みを実感できる会となった。

（大久保正樹報）

「出会いの場・民際協力の場」創出の試み 望月修治

京都教区事務所から徒歩十分ほどの距離に赤瓦の宣教師館がある。かつて宣教師館に住んでいた三人の宣教師の名にちなんで「クラッパードイン」と名付けられている。所有者は米国のCGMBアメリカ合同教会とクリスチャン・チャーチ・ティサイブルズの海外宣教師門。京都教区はCGMBと賃貸契約を結び、アジア宣教活動委員会が建物の運営管理を担当している。

教区 コラム

クラッパードインでは、アジア・エスニック料理が楽しめるバザールカフェ、タイの山岳民族力レ族の織物やアクセサリー等の販売などを行っているカレン・ハウス、薬物依存回復者への支援活動を行っている団体タルク、HIV陽性者への支援活動をはじめ様々な活動が行われている。また留学生の共生していく「出会いの場・民際協力の場」の創出の試みとして今後も育んでいきたいと考えている。

（京都教区総会議長）



解放劇を見たあとの分かち合いのひととき

て、解放劇「最初のしるし」を一緒に見て、その後で、一緒に感じたことや学んだことを語り合うことができた。

解放劇はたいへんわかりやすく、教科書的に基本的なことを教えてくれた。同時に、ひとつひとつの台詞が、演じる人にとっても、日夜祭が開催された。

というハッピー・エンドではなく、結婚というものにとらわれないで二人らしい道は何なのかを考えて終わっている。

劇を見て一緒に語り合った中から出てきた意見や感想は、何が正しいのかを明確に教える論として聞いている。

劇場で意見をかわして一緒に考えたこともある。たとえば、差別ということを考えるとき、「痛み」というものを基準にすることはできないのではないか、という意見である。

出席は四八名であった。はるばる東京と関西から来てくださった解放センターの方々へ感謝したい。

また、今回の解放劇上演に際して、今井数一記念基金から多大な援助をいただいたことも感謝したい。

（佐々木栄悦報）

消 息

吉池みつ氏（隠退教師）



十月二十四日、逝去。九二歳。長野県に生まれる。一九四一年松本活水学院卒業。後、松本基督教伝道館に奉職。五三年から九一年まで川俣教会牧師を務め、隠退した。遺族は甥の功さん。

眞山光彌氏（隠退教師）



十一月四日、逝去。七九歳。岐阜県に生まれる。一九

日本基督教団事務局職員募集

- ◎職 種 一般事務 1 名
◎応募書類 履歴書、卒業・成績証明書、所属教会牧師推薦状
◎応募締切日 2008年3月3日(月)
◎試験 2008年3月6日(木)午前10時
一般常識、英語、英語による面接
◎待遇 当教団規定による
◎連絡先 新宿区西早稲田2丁目3-18
日本基督教団事務局
総務部人事係
電話 03(3202)0541

事務局報

五四年日本基督教神学専門学校卒業後、西岩国教会に赴任。仙台広瀬河野教会を牧会後、明治学院高校金城学院大学教務教師として奉職。九八年から二〇〇五年まで名古屋新生教会、豊明新生教会牧師を務め、隠退した。遺族は妻の成子さん。

日立南 辞(主)和信子

富田林 辞(主)原田浩司

小金井 就(代)山畑謙

聖蹟桜ヶ丘就(代)吉岡光人

若松 就(主)染森義孝

牧会後、明治学院高校、金城学院大学教務教師として奉職。九八年から二〇〇五年まで名古屋新生教会、豊明新生教会牧師を務め、隠退した。遺族は妻の成子さん。

(教団総会副議長 小林 眞)